

第6回総務担当者研究部会及び渉外総務委員会議事録

1 日時・場所 2026年2月10日(火) 14:00~15:30
公民センター・1F会議室

2 出席者 総務担当者研究部会
津覇部会長(サンレイ工機株)、尾籠副部会長(株シルド)、
柴田委員(株ソフケン)、岩崎委員(協和合金工業株)、
三輪委員(株小川製作所)
事務局:岡田事務局長

3 議事事項

第1号議事 日本語教室の周知方法について

- ・津覇部会長により会議が進行された。
- ・津覇部会長から、第5回会議の議事録により振り返りを行い、その後、事務局から資料の説明をした。

(意見交換)

- ・白井国際交流協会が実施している日本語教室の周知については、当協議会の会報に日本語教室の内容を記載し、会員企業で働く外国人従業員への周知を依頼するとともに、日本語教室のチラシを会報と併せて送付することを考えている。
⇒会報に掲載する際は、国際交流協会のコメントを入れて日本語教室に興味を持ってもらえるような工夫が必要だと思う。
- ・外国人雇用に関するアンケートに回答してくれた企業には、日本語教室のチラシを送付し、送付する際は、日本語教室では日本の生活習慣やマナーなども学べることを周知した方が良い。
- ・白井国際交流協会が実施している日本語教室の各クラスで学んでいる内容を知りたい。例えば、テキストの内容や教え方など。
⇒次回の会議に白井国際交流協会の日本語教室の担当の方に出席いただき、確認することとする。
- ・当社の外国人従業員は自転車通勤なので、白井市役所の会場が最寄りになるが、金曜日クラスは昼間の開催なので行けず、日曜日は休日だから行かないと思う。
⇒教室に行けない又は行かない理由を外国人から聞くことも重要である。
- ・やはり、工業団地で働く外国人向けに公民センター会場で開催できると良い。
- ・現在、国際交流協会が行っている日本語教室に、外国人雇用に関するアンケートの結果が反映できるような内容がベストである。
- ・当協議会が公民センターの指定管理者となっているので、公民センターの事業として日本語教室を開催することができる。講師には謝礼金を出すことができる。国際交流協会は、日本語教室のメンバーが高齢者であることから、公民センターを会場とすると平日夜間の車の移動が難しいとのことであったが、謝礼金を出すことができれば開催できる可能性はあるのではないか。開催できるとなれば、交通ルールやゴミ出しなどのルールについても学べるようにしたい。
⇒次回の会議で、国際交流協会の方から、公民センターで日本語教室を実施してもらうための条件を確認することとする。

- ・協議会が各種技能講習を実施しているように、資格の一環として日本語教室を開催し、外国人従業員が平日の昼間に参加できるようにしていければ良いと思う。

第2号議事 今後の会議日程の件

- ・第7回会議 2026年3月10日（火）14：00～ 公民センター会議室
議題 ・白井国際交流協会が行う日本語教室の各クラスの内容について
・公民センター事業として日本語教室を開催する場合の白井国際交流協会の条件について など